

平成22年7月

# 「歯つぴい健口」川柳入賞作品

特選

歯切れよい挨拶されて腰が伸び

丸山 孔平（埼玉）

秀作

女房の角は抜けぬと歯科医言う  
犬歯では色気ないよね糸切り歯  
人生の酸いも甘いも噛んで八十

佳作

痛いけど男気みせて拳手を止め  
婚活の努力と思ひ歯をみがく  
歯ブラシに手抜きさの怖さ指摘され  
歯並びを直せば僕もイケメンさ  
先生は治療した歯で名が浮かび  
百までは生きるつもりで歯を磨く  
白い歯がきらり光って座が和む  
手料理は噛めば噛むほど涙出る  
丁寧に磨きをかけて行く歯医者  
旬の味磨き抜かれた自己の歯で  
歯を治しときどき鏡見たくなる  
歯軋りで反論してる情け無さ  
歯並びがきれいと言われよく笑う  
口の中診れば生活見えてくる

◇入賞作品は川柳総合雑誌「川柳マガジン」7月号に掲載されます。

■川柳を毎月大募集

歯と口の健康に関する明るいテーマの川柳  
締め切りは毎月15日（必着）

主催・奥羽大学歯学部附属病院  
東北歯科専門学校  
後援・福島県歯科医師会  
郡山歯科医師会  
福島県歯科衛生士会